

青葉区北西部バス路線の再編案について

令和5年7月
横浜市都市整備局都市交通課

昨年の冬に実施したバス路線再編に関する意見募集の結果を基に、以下の内容で検討を進めています。 ※実施する取組の内容は、関係者との協議や将来的な利用状況に応じて変更となる場合があります。

再編のポイント① 青61系統に連節バスを導入します。

再編のポイント② 青56系統のルート変更を実施し、こどもの国駅周辺へのアクセス性を向上します。

再編のポイント③ 青葉区北西部路線（青55系統・青118系統）の運行本数を維持します。また、青55系統について、起終点を恩田駅に延伸することを検討します。

青葉区北西部のバス路線の現状

【青61系統】

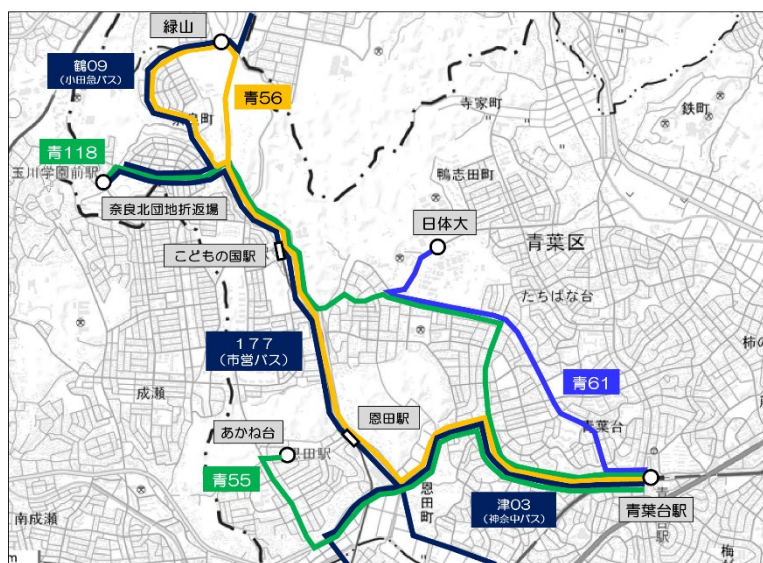
- ・利用人数が多く、高頻度で運行している路線です。
高頻度の運行であるため、乗務員の確保が課題となっています。

【青56系統】

- ・乗務員不足に加え、周辺路線と比較し、利用者が非常に少なく、
運行距離が長い路線です。
赤字路線であり、取組が行われないと減便、廃止の可能性が高い状況です。

【青55系統・青118系統】

- ・利用人数の減少や乗務員不足により、利用実態に応じた利用便数の調整
(減便等)が必要な路線です。取組が行われないと減便の可能性が高い状況です。



②青56系統 乗継を伴う路線の維持・増便

- ・起点を青葉台駅から日体大に変更し、運行を効率化します。
※奈良橋、徳恩寺前、内田の3停留所は東急バスの路線は運行しなくなります。
- ・日体大での乗継を伴いますが、増便し、運行間隔を約40～60分間隔にします。
※日中4時間運行していないダイヤを解消します。
- ・運行ルートを変更し、こどもの国駅や商業施設へのアクセス性向上を図ります。

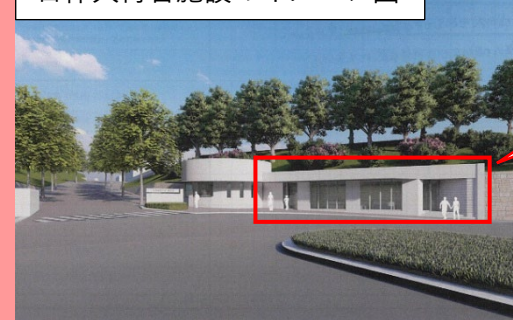
●青56系統の運行間隔（目安） ※取組後は新青56系統の運行間隔を記載	
再編前	再編後
約1～4時間間隔（13便）	約40～60分間隔（20～25便）
●新青56系統の所要時間（青葉台駅～緑山まで）	
取組前	取組後
約28分	約28分+乗継時間(ルート①、7～9時/17～21時) 約35分+乗継時間(ルート②、9～17時)

※青56系統のルートと時間帯の組み合わせは変更となる場合があります。

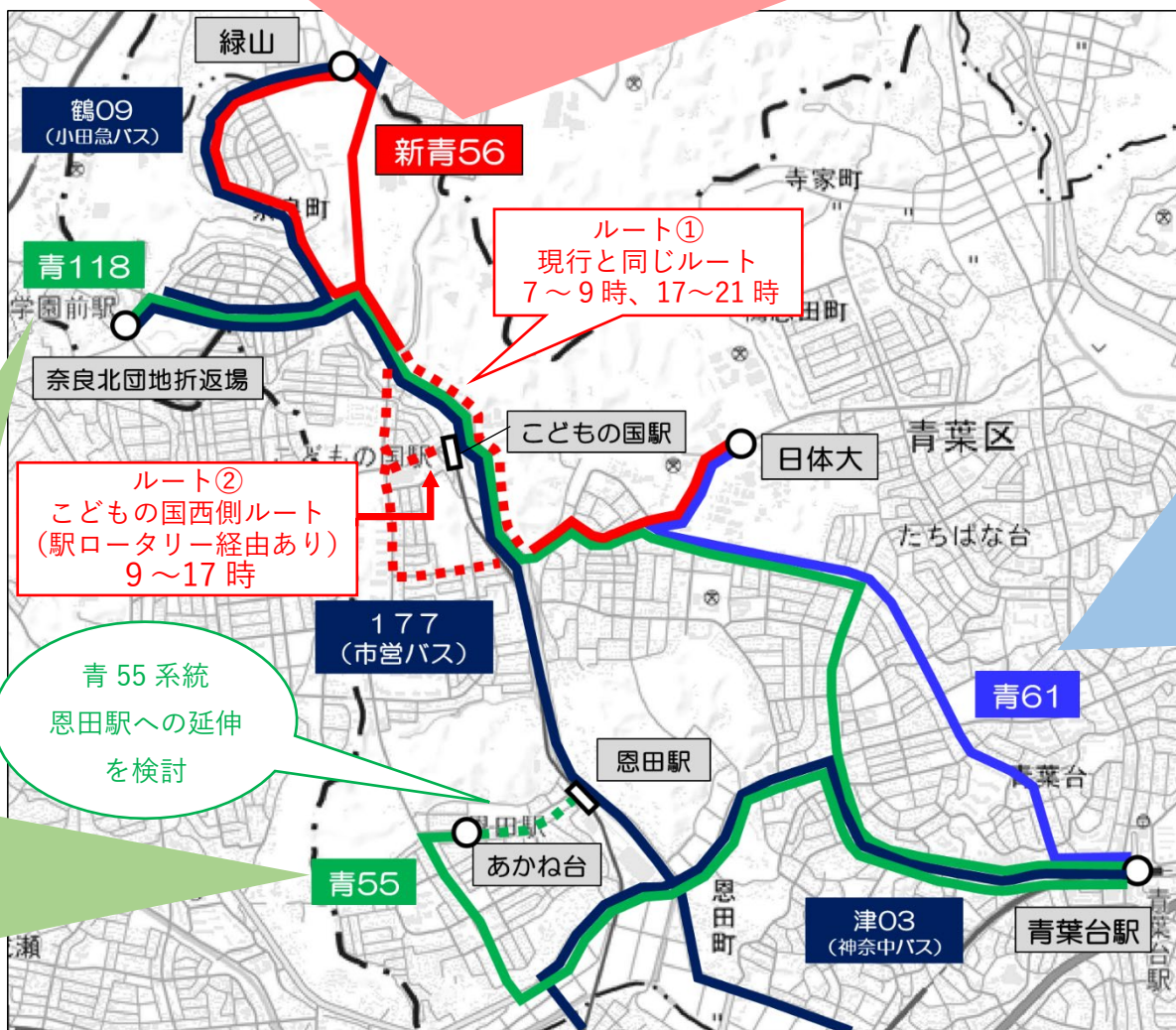
●乗継負担を軽減する取組について

- ・日体大がバリアフリー対応の待合施設（トイレ併設・冷暖房完備）を整備します。
- ・(新)青56系統⇄青61系統の乗継において、新たな運賃負担は生じない予定です。
(ただし、ICカード利用に限ります。)
- ・「青葉台駅⇄日体大」路線は、5～9分間隔で運行していますが、スムーズな乗り継ぎとなるような運行ダイヤの工夫を行う予定です。

日体大待合施設のイメージ図



待合施設



①青61系統 連節バスの導入

- ・連節バスを導入し、輸送力を確保しつつ利便性を損なわない範囲で運行便数を減らすことで、バス事業者の経営資源を生み出します。

●「青葉台駅⇄日体大」の運行間隔（目安） ※最小・最大の運行間隔を記載		
	取組前	取組後
朝	4～5分間隔	5～7分間隔
昼	4～7分間隔	5～8分間隔
夜	5～8分間隔	5～9分間隔

連節バスのイメージ写真



③北西部周辺路線（青55・青118系統）の維持

- ・利用者の減少や乗務員不足により、減便等が必要な東急バスの路線について、運行本数を維持します。
- ・青55系統について、起終点をあかね台から恩田駅に延伸することを検討します。

●青55系統・青118系統の運行本数	
取組前	取組後
減便等の可能性	<u>運行本数の維持</u>
●青55系統の起終点の変更	
取組前	取組後
あかね台	<u>恩田駅（検討中）</u>

今回提示した再編案に関して、ご意見等ございましたら、下記お問合せ先までご連絡ください。

【お問合せ先】
横浜市都市整備局都市交通課
TEL:045-671-3800
メール: tb-chikikotsu@city.yokohama.jp